

倫理について、公共の利益のために、常に『オン』の会話をしなければならない。

**グローバル・アカウンティング・アライアンス (GAA) の
最高責任者 (Chief Executives) から会計士業界への声明**

世界有数の会計士 10 団体の最高責任者 (Chief Executives) である私たちは、会計士の倫理と誠実性が、その業務に対する社会的信頼の中心であることを認識しています。

技術革新や世界経済の不確実性のようなマクロ経済や社会の力は、ビジネス・リーダーや GAA の会員に対する日々のプレッシャーを悪化させる可能性があります。このようなことは、どのような職業、どのような職場でも、誰にでも、いつでも起こりうることです。

時間のない・プレッシャーの多い環境において、私たちは倫理について「常に」議論することを奨励しています。それを踏まえ、GAA はエコノミスト・インパクト誌と提携し、5 月に啓発的なパネルディスカッション「高まるプレッシャーの中での倫理的リーダーシップの発揮」¹を開催しました。

140 万人以上の専門家を擁する GAA の会員は、財務報告、持続可能性報告、マネーロンダリング防止業務、税務コンプライアンス、監査・保証など幅広いサービスを提供し、企業、政府、ひいては地域社会の強化に貢献する世界経済全体に織り込まれています。

プロフェッショナルの倫理：グローバル金融市場の中心で

全ての GAA の会員は、公益のために行動し、専門職の中核的価値観である誠実性、客観性、守秘義務、専門家としての能力と十分な注意、専門家としての行動を促進する強固な倫理規程に従って行動することが重要です。独立機関である国際会計士倫理基準審議会 (IESBA) により公表された倫理規程は、世界の主要な専門職の中でもユニークなものです。

この倫理規程の重要性、そして金融の安定性維持における専門職の役割は、監査・保証及び倫理基準設定のガバナンス・モデルにおいて認識されており、その頂点に位置する世界有数の金融システム機関で構成されるモニタリング・グループによって監督されています：

- バゼル銀行監督委員会 (BCBS)
- 欧州委員会 (EC)
- 金融安定理事会 (FSB)
- 保険監督者国際機構 (IAIS)
- 監査監督機関国際フォーラム (IFIAR)
- 証券監督者国際機構 (IOSCO)
- 世界銀行 (World Bank)

信頼は公共の利益のために獲得され、維持されなければなりません。

パネルディスカッションから得た重要なことは、強力な企業倫理と適切な意思決定は、ボルトで固定するのではなく、組織文化に組み込まなければならないこと、そして、社会的信頼の維持はあらゆる組織の成功にとって不可欠であるということです。

私たちは、専門職に対する国民の信頼が多面的なものであることを知っています。公益のために行動し、国民の信頼を獲得し維持するための専門職の活動は、3 つの重要な要素に支えられています：

- 厳しい学歴、良好な人物条件、キャリアを通じての継続的な専門教育へのコミットメントなどの厳格な入会条件
- 職業会計人のための強固な倫理規程及びその他の国際基準に対する説明責任
- 会員の行動の監視と執行を含め、公益のために行動するという専門職のコミットメント

¹ <https://globalaccountingalliance.com/resources/ethics-event/>

私たちは共に、全ての職業会計士に対し、特に誰も見ていない時や困難な時に、正しいことを行うために人格の強さを示し続けるよう呼びかけます。自分自身と仲間に対して倫理規範に対する説明責任を果たすことは、会員としての義務を遵守する以上のことであり、公益のために、誰にとっても正しいことなのです。毎年10月に「世界倫理デー」を迎えますが、倫理は私たちの「日常」です。

署名者について

私たちは、先進国の会計士団体 10 団体の最高責任者 (Chief Executives) で構成され、世界 180 か国以上、140 万人を超える会員を代表する団体です。私たちは、重要な国際的な問題について質の高い会計専門家の発展をリードし、会計専門家にとって情報を共有し、協力する活動をしています。